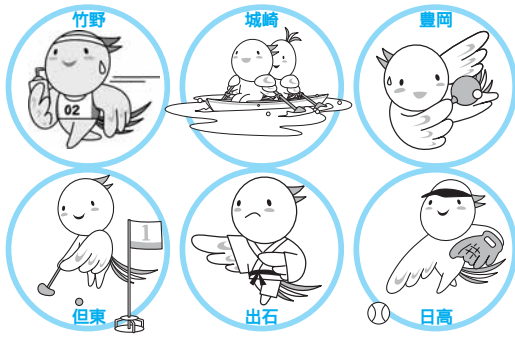


平成18年度主な事業 自立と飛躍に向けた予算



10月にのじぎく兵庫国体を開催し、競技施設の整備や大会運営を行う



コウノトリの郷公園周辺に「地域交流センター(仮称)」を整備。環境経済戦略を推進

平成18年度予算は、合併後2年度目として安定した財政運営を行うための「財政の自立」と、各地域の特色ある個性を活かしつつ「各地域の自立」を図り、将来のまちづくりにつながる予算として編成しました。

また、新総合計画策定後の本格的なまちづくりを控え、さらに防災・減災対策の充実を図り安全安心なまちづくりを進めるとともに、新たなまちづくりを軌道に乗せるため地域経済・環境・健康・子ども・コミュニティなど各分野にわたり、その礎を構築します。18年度に計画している主な事業・施策は次のとおりです。

1. 安全・安心のまちづくり

- 針葉樹・広葉樹混交林の整備 231万円
- 県民緑税を活用し、樹種・林齢の異なった水土保全能力の高い森林を整備します。
- 豊岡消防署出石分署但東駐在所の設置 7157万円
- 但東総合支所2階に、24時間体制の救急を主体とした駐在所を設置します。
- 国民保護計画の策定 500万円
- 県の国民保護計画に基づき、武力攻撃等に対するための計画を策定します。
- 地区公民館・学校への避難物資の配備 1143万円
- 地区公民館・学校に、毛布・水・食糧を配備します。
- 竹野・但東地域へ防災行政無線の整備 270万円
- 竹野・但東地域への防災行政無線の整備に向け、受信状況調査や実施設計をします。
- 地域防災の充実 381万円
- 地域リーダー研修会およびメモリアル事業として阪神淡路大震災演劇の公演、消防団・自主防災組織合同練習の開催などを行います。

2. 元気な経済の創生

- 環境経済戦略の推進 742万円
- 環境経済戦略に基づき、人材育成・企業支援、コウノトリリズムプログラムの開発を行います。
- フクノハナ(酒米)の振興の支援 125万円
- 出石町で全国唯一栽培されている酒米「フクノハナ」の安定した生産と、地酒や関連商品の販売体制の確立を支援します。
- 鳥居やすらぎ農園の整備の支援 3310万円
- 台風23号の被害を受けた出石町鳥居地区の復興のシンボルとなる市民農園114区画を支援します。
- 湯の原温泉オートキャンプ場周辺等の整備 9953万円
- 湯の原温泉オートキャンプ場に、コテージ3棟とバーベキュー棟や親水広場などを整備します。

- 木屋町小路(仮称)の整備 1167万円
- 城崎温泉街の木屋町小路に、にぎわいを創出するテナントと、イベントなども開催できるオープンスペースを整備します。
- 出石そば伝来300年祭の支援 300万円
- 信州上田から伝来した出石そばの300年を記念した「出石そば伝来300年祭」を支援します。
- 竹野浜ナイター水泳の支援 200万円
- 7月25日～30日の6日間、「たけの浜フアンタジーナイトフェスタ」が開催され、ナイター海水浴場の開設や渚のライトアップなどを支援します。

3. 豊かな環境の創造

- コウノトリ野生復帰の推進 841万円
- 「戸島湿地公園(仮称)」「城崎」の基本構想・計画の策定や市民学習会の開催、普及啓発PRビデオの制作や学術研究への支援などを行います。
- 地域まるごと博物館の整備 5931万円
- コウノトリの郷公園周辺に、地域交流センター(仮称)を整備します。

4. 心身の健康づくり

- 旧豊岡病院跡地の整備 134万円
- 市の健康増進施設の中核的機能を持つ総合健康ゾーンとしての整備を進めます。
- 兵庫国体の開催 4億6163万円
- 本大会の開催や啓発活動を行います。

5. 健やかな子どもの育成

- 児童手当の給付 6億3246万円
- 国の制度改正を受け、手当支給要件を現行の小学校3学年から6学年までへと拡充して給付します。
- 子どもの野生復帰 570万円
- 環境学習プランの調査、子ども・大人向け自然体験事業や親子キャンプの実施などを行います。
- 子どもの安全確保対策 343万円
- 児童の安全を守るため、小学校新1年生に防犯ペルを配布し、不審者への注意の呼びかけを行います。



出石城下町の更なる魅力づくりのため、芝居小屋「永楽館」を復原



7月25日～30日の6日間、竹野浜に開設されるナイター海水浴場を支援



子どもの野生復帰事業として、リーダー養成など自然体験活動を展開



但東総合支所に24時間体制の救急を主体とした豊岡消防署の駐在所を設置



湯の原温泉オートキャンプ場にコテージや親水広場などを整備



城崎温泉街の木屋町小路に、にぎわいを創出する活性化施設を整備

6. コミュニティの醸成

・日々楽しむまちづくり

福祉地区交流センターと寺坂公民館の整備 2億1727万円
 地区公民館整備計画に基づき、出石地域に福祉地区交流センターと寺坂地区公民館を整備します。
 但東北部温泉施設(仮称)の整備 3253万円
 但東北部地区の源泉を利用した温泉施設を整備するため、実施計画・用地取得・造成を行います。
 永楽館の整備 7350万円
 出石城下町の更なる魅力づくりのため、近畿に唯一残る芝居小屋「永楽館」を復原します。
 植村直己冒険賞10周年記念事業の開催 1133万円
 植村直己冒険賞の10周年を記念し、過去の受賞者を全員招いて記念行事を開催します。
 図書ネットワークの整備 8254万円
 竹野総合支所の改修工事と城崎総合支所の実施設計、竹野・日高地域公民館図書室の資料ネットワーク化を実施します。

7. 共生のまちづくり

男女共同参画社会推進へ一時保育の実施 91万円
 男女を通じて子育て世代が会議等に参加しやすいよう、市の実施するさまざまな事業で一時保育を実施します。
 障害者自立支援認定審査会の設置 403万円
 国の障害者自立支援法の成立により、豊岡市障害者自立支援認定審査会を設置します。
 広域的障害児療育施設の整備 6万円
 豊岡病院に隣接するゾーンに、広域的な障害児療育施設を整備するため基本設計を行います。

8. 交流基盤の整備

移動通信用鉄塔施設の整備 7263万円
 奥野地区と日高町羽尻地区に移動通信用鉄塔施設(携帯電話)を整備します。

但馬空港利用の促進

市内の小学1年生への無料航空券引換券配布を小学生全員に拡大して配布します。 6419万円

知見八鹿線の整備 11億3531万円

日高町知見と養父市八鹿町馬瀬^{まぜ}を結ぶ道路およびトンネル(総延長1.480メートル)を整備します。 1億1500万円

阿金谷轟線の整備 1億1500万円

竹野地域において、県道日高竹野線の災害時の代替道路・バイパス道路として阿金谷轟線(総延長1.300メートル)を整備します。

大開一日市線の整備 1453万円

国道178号バイパスと主要地方道豊岡港線を結ぶ道路として、大開一日市線(総延長450メートル)を整備します。

公営住宅の整備 3億4045万円

豊岡今森団地、城崎円山団地(18戸)、但東如布団地(15戸)・出合団地(10戸)の建設を進めます。

9. その他のまちづくり施策

忠臣蔵サミットの支援 386万円
 大石りくまつりとあわせた「忠臣蔵サミット」の開催を支援します。

各総合支所へ地域特性経費 2500万円

各総合支所に500万円の予算枠を設け、特色ある地域づくりを推進します。

市税滞納管理システムの導入 621万円

税等の債権等をデータ化し、債権管理・納税交渉を効率的に行い、滞納者の減少を図ります。

10. 新生豊岡市の指針づくり

新総合計画の策定 773万円
 新生「豊岡市」のまちづくりの羅針盤となる総合計画を平成18年度末に策定します。

行政改革大綱の策定 177万円

行政改革の指針となる大綱を本年秋に策定します。

地域福祉計画・障害者福祉計画の策定 452万円

地域福祉・障害者福祉の指針となる地域福祉計画および障害者福祉計画を平成18年度末に策定します。